

上矢作小学校だより

大 船 山

第 14 号
令和 3 年 11 月 15 日

ホムペ・ウェブサイト <http://www.ena-gif.ed.jp/kamiyahagi-e/>

1 泊 2 日の修学旅行より

校 長 細江 幸次

絶好の秋晴れに恵まれ、11月3日(水)、4日(木)に6年生が奈良・京都へ修学旅行に行ってきました。この旅行は当初6月上旬に計画されていたものですが、コロナ禍による緊急事態宣言、まん延防止措置のために延期となっていたものです。

当初の計画通りにできないと様々な不安・不都合が生まれてきます。しかし、今回の旅行では延期されたこの時期だったからこそ体験できたこともいくつかありました。例えば、法隆寺夢殿の10月下旬～11月中に行われるご開帳、11月3日に開催された東大寺天平文化行列がそれにあたります。まさしくこれはコロナ禍による「ピンチをチャンスに」といえるでしょう。

また、年度当初に行う旅行に比べ、この時期に行う修学旅行はある意味、学級の成長度を図るいい機会となると考えています。そんな視点で、今回の修学旅行を振り返ってみます。

★振り返りの「かきくけこ」

***かい(甲斐)……**やりがいい、つまり「主体性」。班長をはじめとする様々な役割に対する姿勢がこれに当たります。また、この旅行は歴史学習の一環として奈良・京都を訪れている側面もあります。この旅行中、周りから促されてやっている子は一人もいませんでした。それだけ個々がこの旅行のもつ意味を十分理解していたことになります。そういうことができた旅行だったからこそ「行ってきた甲斐」があったといえます。

***きい(奇異)……**いつも違うこと。先に述べたように、これまでの修学旅行では見られなかったものを見ることができたことはとても幸運だったと思います。また、普段の学校生活ではなかなか見ることができない6年生の姿も。私から見た皆さんの素晴らしい姿は5分前行動がどんな時も徹底されていたことです。周りに迷惑をかけないという姿勢をこの旅行の中で強く印象付けられました。

***くい(悔い)……**どんなに良い取組でも、反省なくして成長はあり得ません。コロナ禍という状況の中、人とのコミュニケーションがとても難しくなっています。過度のおしゃべりは迷惑になりますが、周りからの問いかけ(添乗員さん、ホテルの方、訪れたお店の方々等)を全く知らん顔するわけにはいきません。その点においてまだまだ鍛えていく必要があります。

***けい(敬)……**感謝すること。例年と同じような1泊2日の奈良・京都を行先とした修学旅行が実施できたのも、個々のご家庭のご協力があったからこそです。また、バスを運転していただいた方、添乗して案内してい

法隆寺夢殿のご開帳



東大寺 天平文化行列



清水寺にて



ただいた方、宿泊先、訪問先でお世話になった方、たくさんの方々の力によって私たちの修学旅行が成立しています。これらのどれが欠けても安全で、快適な旅行はできなくなるはずです。普段当たり前だと思っていることが、実は当たり前ではないことに気付くことが、こういう行事を通して感じられたらいいなと思います。

***こい(恋)・・・好きになること。好きになる対象はたくさんあります。奈良・京都のような歴史を感じる街、2日間離れた自分のふるさとや家族、一緒に行った仲間たち、様々な面でお世話になった人たち・・・この旅行を通して、(以前より)好きになった「人」「もの」「こと」はありますか。**

Topic

■小中合同運動会

10月23日(土)、これ以上ないというくらいの好天に恵まれ9月より延期されていた小中合同運動会が開催されました。限られた練習時間と、新型コロナ感染対策による制約が多い中、集中力の高い練習の成果を存分に発揮することができました。各々のリーダーや係は自主的。主体的に動き、運動会そのものの練習だけでなく、日常の生活の鍛えからくる声、動き、集団行動が随所に見られました。保護者の皆様には後片付けにおいて多大なるご協力いただき、ありがとうございました。



1, 2, 3 年演技



小学校種目

■3年社会見学



岐阜城前から岐阜市を眺める

11月9日(火)、全校の先頭を切って3年生が社会見学に行ってきました。目的地となる岐阜公園、岐阜城、岐阜大仏(正法寺)においては初めて出会う方々にも元気に挨拶をすることができ、たくさんの方に「元気だね。」「素晴らしい」「いい子たちね。」等、たくさんほめていただきました。岐阜大仏については3年生とは思えない、かなり踏み込んだ質問がたくさん出され、住職さんが大変驚いてみえました。

■3, 4年ドローン教室、全校空撮

11月1日(月)1, 2時間目に3, 4年生がドローン教室を行いました。これは上矢作町青少年育成会議からのご厚意により実現した授業です。3, 4年生の子どもたちもドローンには興味津々。その扱い方をすぐに覚えてしまい、タブレット上にドローンの飛行経路を自在に入力し、楽しくとばし合いをすることができました。

15分休み後には全校児童がグラウンドに集まり、ドローンからの空撮による集合写真を撮影しました。



上矢作っ子の活躍

*** 第6回東濃地区秋季ジュニア陸上競技会**

第2位	男子小学3年50m	8秒60	松田 凌征	
第1位	女子小学5・6年共通	走幅跳4m34(大会新記録)	安藤 実莉	
第2位	女子小学5・6年共通	800m	2分20秒62	安藤 実莉